

るが、神道講座の廢講から現在にいたるまで、一部の研究者を除い

では大学の性格に触れて「大学ニ於テハ人格ノ陶冶及国家思想ノ涵

り公開に向けての整理・目録作成作業が始まり、現在進行中である。

いては「大学ニ於テハ從来人格ノ陶冶、國家思想ノ涵養ヲ等閑ニ附

二十九日 晴天
三十日 晴天
三十一日 晴天

一月一日 晴天

二月一日 晴天
二月二日 晴天
二月三日 晴天
二月四日 晴天
二月五日 晴天
二月六日 晴天
二月七日 晴天
二月八日 晴天
二月九日 晴天
二月十日 晴天
二月十一日 晴天
二月十二日 晴天
二月十三日 晴天
二月十四日 晴天
二月十五日 晴天
二月十六日 晴天
二月十七日 晴天
二月十八日 晴天
二月十九日 晴天
二月二十日 晴天
二月二十一日 晴天
二月二十二日 晴天
二月二十三日 晴天
二月二十四日 晴天
二月二十五日 晴天
二月二十六日 晴天
二月二十七日 晴天
二月二十八日 晴天
二月二十九日 晴天
二月三十日 晴天
二月三十一日 晴天

力一族とに文明的である。その諸弟「祖祐史」にましても祖母を中心

ナ

五の仁孝おいたへやの五正月 仁の孝お・且孝おのかしら

月日ひじか・ニキミイニニイ・一・月・タ・ス・・シラ・フ

部・講座に關して次のように記されている。

- (二) 大学ノ刷新ニ関スル事項
へ 大学刷新ノ実ヲ挙タルメ、文科系統ノ学部ニ於テハ、

再考を促している。

その後、第七回委員会（一九三六年一〇月一二日）では答申修正案が提出されたが、この部分について「文科系統ノ学部」に關して

אָמַרְתִּי לְפָנֶיךָ יְהוָה אֱלֹהֵינוּ וְאֶת-נַּעֲמָתֶךָ

בְּנֵי-יִשְׂרָאֵל כִּי-כֵן תְּהִגֵּן עַל-עֲמָדֵךְ

「おまかせを出でてくわだしき」といふのは、おまかせの仕事か仕事

・社説説明の際、上院議院議長は「アーヴィング、アーヴィング、アーヴィング」と

辞退して、白いの教え子である庄中・加藤・吉地の三人に話したと述べている。

「ほのなかでまよひ」当初在連語の社寺の名乗さす、「山野力勞いがたこね

卷之三

月七日

一九二五年四月號

加藤
宮地

神道ノ起源及発達
神祇史(兼任)

15 4 16 3	14 4 15 3	13 4 14 3
田中	田中 加藤 宮地	田中 加藤 宮地
古事記講説 神道史概論 神祇史	神道史概說 古事記講説 神道ノ起源及発達	神道概論 古典講説 日本書紀 神道ノ起源及発達 神祇史

加藤

神道概論

小林

近世神道史

キムラ

（吉川）

年 度	講 師	題 目
21 ・ 4 — 22 ・ 3	[民間信仰調査室／21・3に神道講座廢講による改組]	
宮地	(野田幸三郎／副手)	
22 ・ 4 — 23 ・ 3	(野田)	
23 ・ 4 — 24 ・ 3	(野田)	
24 ・ 4	(野田／宗教学研究室副手)	

* * 本論文は平成六年度文部省科学研究費による研究成果の一部である。

(えんじゅんじゅん 東京大学)